

## MFI型ゼオライト・MOF材料の細孔構造解析 ーガス吸着による比表面積・細孔分布評価ー

仲井和之博士(日本ベル株式会社代表取締役社長)

2011年12月12日(月)15:00-17:00

創成科学研究棟4階セミナー室C

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>



近年ナノテクノロジーの発展に伴い規則性多孔性物質の研究が活発に行われている。これら材料はエネルギーや環境問題を解決する重要な役割を演じている。当日は MFI 型ゼオライト並びに PCP(MOF)材料のガス吸着等温線から最新の解析理論による比表面積・細孔分布の解析法, 並びに X 線構造解析によるマイクロ孔への吸着挙動について講演する。

問合せ先: 触媒化学研究センター・福岡淳 ([fukuoka@cat.hokudai.ac.jp](mailto:fukuoka@cat.hokudai.ac.jp)/011-706-9140)

略歴:1985年4月関西学院大学大学院理学研究科修士課程入学・1987年3月関西学院大学大学院理学研究科修士課程修了・1987年4月日本エム・ケー・エス株式会社入社, 全自動ガス吸着装置 SORPTRON 開発・1988年4月日本ベル株式会社設立取締役技術部長に就任・2010年4月日本ベル株式会社代表取締役に就任・2010年7月東京大学非常勤講師・2010年12月早稲田大学非常勤講師 主な賞歴, 学会活動:1987年5月日本吸着学会評議員・1999年11月 AIChE Committee (Adsorption & Ion Exchange Area)・2000年1月触媒学会評議員・2000年3月化学工学会代議員・2003年(社)日本粉体工業技術協会超微粒子評価分野の国際規格適正化調査委員・2005年 ISO/TC24/SC4/WG3, WG14 企画委員・2005年化学工学会分離プロセス部会幹事・2007年4月日本吸着学会理事・2010年6月 International Adsorption Society, Board of Director・2010年7月 Adsorption Science and Technology, Editorial Board・2011年化学工学会分離プロセス部会副代表

